

<能力開発セミナー利用者の声>

福伸工業株式会社

～受講していただいたコース～

能力開発セミナー 電気・電子系「有接点シーケンス制御の実践技術」「PLC 制御の回路技術」を受講していただきました。

●受講企業の方へのインタビュー

製造部調達課 課長

西川 雅弘 氏

弊社は 1979 年に染色機械の装置（連続精錬機）を開発し、繊維分野の市場拡大と共に第一種圧力容器の製造メーカーとして成長してきました。昨今、製造業を取り巻く市場環境の変化により、現在では食品分野を中心とし化学分野、洗浄分野、研究支援など多岐にわたる事業に取り組んでおります。



また、弊社ではお客様のニーズに合った製品のご提案とサービスの提供により、1つ1つの機械装置をオーダーメイドで製作し、装置を設置した後もメンテナンス体制を完全に整えて対応しております。

【御社の人材育成について】

いろいろな仕事幅広くあるので、「多能工を目指す」という目標を掲げ、幅広く専門的な知識を習得するよう一人一人に必要な資格はどんどん取るよう促し、上司の許可を得られれば会社負担で講習の受講や資格の取得等人材育成に力を入れています。ポリテクのほかに溶接の講習で県の産業技術専門学院の利用、高所作業車、玉掛け等資格を取得するなど教育機関を利用しながら資格取得、技能・技術の向上をめざしております。

【能力開発セミナーを利用した経緯・動機】

能力開発セミナーは以前から利用しており、実際自分も過去に旋盤、フライス盤のセミナーを受講させていただいていました。

毎年パンフレットを見て各課または本人により要望が出たものを検討し、申し込ませていただいています。

森長さんは設計を担当しており、他に電気の担当者もいるのですが、電気を知っていないと設計ができないということで、本人の希望により受講させていただきました。

【能力開発セミナーを利用した感想】

セミナーを受講した成果は目に見えてわかるかというとなかなか難しいところですが、知識を得られたことによって、仕事の幅が広がっていると感じています。

【ポリテクセンターに期待すること（ご要望）】

受講者も満足しており、従業員の幅広い知識等の向上につながっているので、これからも利用していきたいと思っております。

●受講者の方へのインタビュー

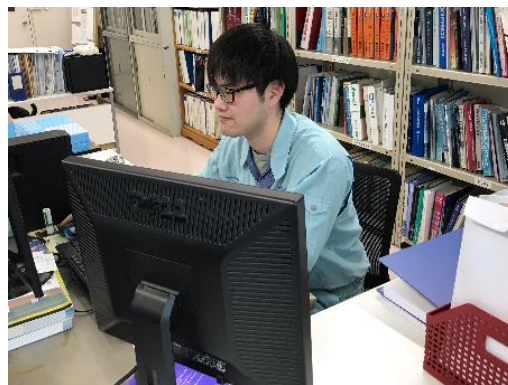
営業技術部 技術課

森長 俊紀 氏

【現在担当の業務内容】

主に食品工場向けの装置の機械設計業務を担当しています。機械装置の作図・検討、圧力容器等の構造計算などを行っています。

また、営業に同行してお客様と装置についての打合せなどもしております。



【やりがいを感じるどころ】

自分で図面を描いたものが形になることに、達成感ややりがいを感じます。

主にオーダーメイドの品物を作っているということもあり、新しいことにチャレンジする機会が多く、新しい知識や経験を得られるというところでうれしさや楽しさを感じます。

【能力開発セミナーを受講したきっかけ】

弊社はオーダーによる品物が多いことから、お客様の要望に沿って細かく技術的な部分を確認しながら設計を提案していきます。設計の打合せの時、制御の知識がないことで、お客様の質問等にその場で回答できず困難を感じていました。

社内での回覧でパンフレットを見て、自分に欠けている制御設計の部分を吸収できると思い、能力開発セミナーの受講を希望しました。

【能力開発セミナーを利用した感想】

実務上で「こういうことがあった」とか「こういう点に気を付けてほしい」というように実践に沿って講義をしてくださったので、とても参考になりました。

また、実機を用いた講習なので、ソフト上だけではわからないところも、実際の動作を目で見て確認することができてよかったです。

【能力開発セミナーで習得したことをどのように業務に活用しているか、今後どのように活用していきたいか】

ポリテクセンターのセミナーを受講して機械設計を行う際に、機械の部分だけでなく制御の部分にも問題がないかなど広い視点で装置を見られるようになりました。ポリテクセンターではまだ受講予定のセミナーもあるのでそれらも今後の業務に活かされればと思います。